

## 会議録

会議名	日時	場所	記録者名
じょうほうネット（第4回）	令和6年3月6日	公民館 研修室2	*****

出席者 12名

### 1. 各団体参加者より自己紹介

### 2. 掲示板利用について各団体まとめ〔意見交換〕

<掲示板は誰が活用する？>

▲大人・・・車移動が多い為、じっくり見ることが少ない

○こども・・・通学路や公園にある掲示板は見ているこどもが多い

○小さいこどものいる親御さん・・・公園や散歩にこどもを連れていくとき、目につく機会が多い

<掲示板を見てもらうには？>

・定期的な情報の入れ替えをする

・わかりやすく、シンプルな情報を意識する

・スマホ世代をターゲットにするためにQRコードを掲載する

<掲示板に掲載してもらうには？>

・掲示板に貼ってもらえることができるのか、知らない団体もいた、掲示板に掲載してもらう方法が周知されていなかった

・掲示を依頼する団体をお願いしたいこと→掲載期間を明記する、各掲示板に適したサイズの掲示物を用意する

◎じょうほうネットからの提案

(まちづくり推進部に提案すること)

・掲示を依頼したい団体が社協の事務局（集会所）に持っていけば、各町内会を通じてすべての掲示板に貼ってもらえるよう仕組み作りをしてほしい（各町内に個別でお願いするのは手間となるため）

(じょうほうネットから参加者を通じて各団体に周知すること)

・掲示物の作成団体から掲示板管理者（各町内会）への掲示依頼方法

・掲示物作成のポイント（掲示板をよく見る子ども、小さい子どもがいる親御さんなどが興味を持ちやすい内容、情報をシンプルにするなど）

・各団体の活動が確認できるよう、社協だよりのスケジュール面を各掲示板に掲載してもらおう

### 3. 今年度の活動の振り返り・その他来年度に向けて提案〔意見交換〕

今年度の主な議題

<メルポコに代わる連絡方法の画策>

→ メールに決定 個人のメールアドレスはまちづくり推進部で一元管理し、各ネットの代表・事務局のみで共有する

<各団体の広報方法>

→ 掲示板の活用方法について議論

(→次ページへ続く)

<来年度の提案>

○早稲田社協の公式 LINE をいかに活用し、登録者を増やすか

【2024.3.9 時点での早稲田社協公式 LINE の登録者数 1 4 9 人】

早稲田社協公式 LINE より情報提供をした場合考えられるメリット

- ・素早い情報の拡散
- ・多くの情報を発信することにより、価値が高まる

○各団体で広報担当を募り、各団体それぞれ社協HPを更新してもらうようにする

以 上